

1. ごあいさつ

平成21年は、地震火山・防災研究センターのミッションの基本となる「地震及び火山噴火予知のための観測研究計画」（科学技術・学術審議会による建議）が始まった年です。この建議は1965年に開始された計画から続くもので、国の地震予知研究施策の指針として5年ごとに作られてきました。名古屋大学でもこの建議にしたがって観測所の拡充やセンターの設置が行われてきました。火山噴火予知についても地震予知計画に約10年遅れて1973年に「火山噴火予知計画」として開始されました。ともに7次計画まで継続されました。地震予知については1995年の阪神淡路大震災を契機として大幅に見直され、1999年から、しくみの解明と定量的予測を目的としてより基礎的な研究を推進する計画として再出発しました。同じく阪神淡路大震災を契機として1995年に発足した地震調査研究推進本部（地震本部）が、地震予知に頼らない地震災害軽減に直接つながる施策を推進し、地震発生 of 長期評価、強震動予測、基盤的観測網、緊急地震速報などを推進してきました。しかし、建議で提唱された研究やその成果の中からも災害軽減として重要な成果がどんどん地震本部の施策として取り入れられてきています。そのようなことから、建議の計画は地震本部の施策を支える研究としての位置づけも果たすようになってきました。また、かつては観測データの評価と地震予知に関する情報交換の場として重要な役割を持っていたものの、地震本部の地震調査委員会の発足によりとその位置づけが曖昧になっていた地震予知連絡会も、モニタリング研究に関する情報交換の場としての役割を与えられ、毎回「重点検討課題」としてプレートの固着・滑りに関する最新の話題について議論を進めています。

平成22年には、センターと深い関係にある災害対策室のあり方の見直しもされ、それにともない防災研究組織の見直しも検討されています。地震火山・防災研究センターも基礎研究を担う大学の組織としての役割をもちながら、災害軽減へのアウトプットを意識した研究計画がいよいよ求められることとなります。そのような状況の変化においても、研究者それぞれが自分の力が発揮できる仕事をして成果につなげていくことが最も重要であることは言うまでもありません。

本報告書は、平成21年度におけるセンターの研究活動・教育活動を中心にまとめたものです。忌憚なきご意見をお待ちしています。

2010年9月

地震火山・防災研究センター長 山岡耕春

2. 構成員

1. 教員

職名	氏名	研究分野	備考
教授	木股 文昭	測地学	
教授/センター長	山岡 耕春	地殻活動モニタリング	
教授/災害対策室 室長	鈴木 康弘	活断層・変動地形学	地域防災分野（災害対 策室兼務）
教授	鷺谷 威	地震学	
准教授	渡辺 俊樹	物理探査	
准教授	飛田 潤	地震工学・防災	地域防災分野（災害対 策室兼務）
准教授	田所 敬一	観測地震学・海底観測	
准教授	山中 佳子	地震学	
准教授	橋本 千尋	地震物理学	
助教	山崎 文人	地震観測	
助教	木村 玲欧	防災心理学・防災施策	地域防災分野(災害対 策室専任) 2009.5.31 まで
助教	伊藤 武男	地殻変動	留学中 2009.2-2011.2
助教	中道 治久	火山学・地震観測	

2. 技術職員・研究員等

職名	氏名	研究/担当分野（業務内容）	備考
技術職員	奥田 隆	地震観測	全学技術センター
技術職員	堀川 信一郎	地震観測	全学技術センター
研究機関研究員	杉戸 信彦	変動地形学・古地震学	2009.7.31 まで研究員
研究員	渡部 豪	海底地殻変動・テクトニクス	
研究機関研究員	羽佐田 葉子	アクロス・地震学	2009.5.31 まで
研究員	杉本 慎吾	海底地殻変動	
研究員	光井 能麻	地震学	2009.6.1-
研究員	松多 信尚	変動地形学	2010.1.1-
事務補佐	岸 一子	事務補佐一般	
事務補佐	金原 みどり	事務補佐一般	
事務補佐	水野 貴志子	事務補佐一般	
事務補佐	稲吉 直子	事務補佐一般	災害対策室
事務補佐	押田 晴美	事務補佐一般	地域防災分野
事務補佐	高橋 尚子	事務補佐一般	
技術補佐	中橋 新子	データ処理・web 担当	
技術補佐	柴山 由里子	地震波形読取	
技術補佐	黒田 育実	地震波形読取	2009.10.13-
その他	尾崎 菊枝	三河地殻変動観測所	
	宮垣 美智子	高山地震観測所	
	林 冬人	八丈島観測点	

3. 学生

博士課程後期	氏名	研究分野	担当教員
D3	Agustan(インドネシア)	地殻変動	木股
D2	Hanifa Gunawan(インドネシア)	地殻変動	木股・鷺谷
D2	高野 和友	地殻変動	木股
D1	小澤 和浩	地殻変動	鷺谷
D1	山本 淳平	地球潮汐	鷺谷

博士課程前期	氏名	研究分野	担当教員
M2	亀山 貴司	アクロス	渡辺
M2	朝日 友香	地殻変動	鷺谷
M2	伊藤 卓	地殻変動	鷺谷
M2	富永 岳志	地殻変動	鷺谷
M2	橋田 悠	火山地震	中道・木股
M2	平井 敬	地殻変動	鷺谷
M2	宮田 皓司	海底観測	田所
M2	山崎 賢志	アクロス	渡辺
M2	吉本 昌弘	震源過程	山中
M2	Endra Gunawan(インドネシア)	地殻変動	木股
M2	Enrique Hernandez(コスタリカ)	火山測地	木股
M1	岡崎 仁一	地殻変動	鷺谷
M1	小林 由実	アクロス	渡辺
M1	佐々木 朋樹	地殻変動	鷺谷
M1	白坂 祥之介	地殻変動	鷺谷
M1	鈴木 友理	アクロス	渡辺
M1	竹村 裕樹	地殻変動	鷺谷
M1	辻 琢允	構造探査	渡辺
M1	松村 祥央	火山地震	木股
M1	松本 めぐみ	自然地震	田所
M1	道下 剛史	アクロス	山岡
M1	吉田 沙由美	自然地震	山中

学部4年生	氏名	研究分野	担当教員
B4	清水 裕樹	固体地球物理学	橋本
B4	野村 有紀	固体地球物理学	橋本
B4	若杉 貴浩	地殻変動	鷺谷
研究性	Suame Ampana(パプアニューギニア)	火山測地	木股

論文博士号取得希望者に対する支援事業 (日本学術振興会)		
氏名 (所属機関)	研究分野	受入教員
Nguyen A. Duong(ベトナム地球物理学研究所)	地殻変動	木股